

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

「南国知名町の間地域資源を活かしたまちづくり」を将来像とした雇用の創出

2 地域再生計画の作成主体の名称

鹿児島県大島郡知名町

3 地域再生計画の区域

鹿児島県大島郡知名町の全域

4 地域再生計画の目標

知名町は鹿児島市から 546 km の洋上に浮かぶ沖永良部島(周囲 55.8 km、面積 93.6 km²)の南西部に位置し、知名並びに和泊の両町で一島を形成しており「花と鍾乳洞の島」として知られている。人口は 6,752 人(平成 22 年 3 月 31 日現在)で、気候は亜熱帯海洋性に属し、四季を通じ暖かく、亜熱帯の花々が咲き、青い海と空、白い砂浜、黒潮が旅人を魅了する、自然豊かな南国のまちである。

本町は、「豊かで 明るく 住みよいまちづくり」をキャッチフレーズに、福祉・教育産業の振興のため各種施策を展開し、「子供達が夢を抱けるまち」「若者が定住できるまち」「高齢者が安心して暮らせるまち」の実現に向けて努めている。

本町の産業は、温暖な気候と恵まれた農地を活かした農業を中心に発展してきたが、他市町村同様、少子・高齢化による人口減少、近年の地域間格差による景気回復の遅れなど、地域経済はいまだ停滞し続け、小売店が閉鎖、縮小に追い込まれるなど、町内商業地域の衰退化が顕著になりつつあり、従来にも増して雇用開発の必要性が高まってきている。

さらに、近年、豊かな自然の中で暮らしたいという U・I ターン希望者が増加してきているが、雇用の場の不足から積極的に受け入れることができない状況にある。

このことから、本町としても、新たな視点で地域資源を捉え、近年注目を浴びてきているダイビングに併せて町内に無数ある石灰岩洞を活かした観光ケイビングを新たなガイド商品として推進するとともに、特産品の開発、本年度構築される光ファイバー網を活用した特産品の販路拡大や I T 関連事業の誘致等を積極的に推進する。また、高齢化に伴う要介護者の増加に対応するための介護サービスを充実していく。

しかしながら、離島の特殊性として、市場を島外に求めざるを得ないというハンデを克服し、本町の産業を活性化させていくためには、専門的な知識や技術を持った人材が不足している。

以上のことから、本計画のもと、国の地域雇用創造推進事業(パッケージ事業)を活用し、『「南国知名町の間地域資源を活かしたまちづくり」を将来像とした雇用の

創出』に取り組み、3年間で50人の雇用を創出して、地域の再生を目指す。

5 目標を達成するために行う事業

5-1 全体の概要

(1) 観光分野

本町には、東洋一を誇ると言われ一般公開されている「昇竜洞」以外にもドリ一ネ（凹地）が発達しており、その数は200とも300とも言われている。毎年、多くの洞窟探検部の学生やケイビング愛好者が訪れており、近年、注目が集ってきている。

また、ダイビング関係の観光客が約2,000人訪れており、リピーターが増えつつある。

このことから、ダイビング、ケイビングに自然、歴史・文化も含めて広く町を紹介する観光ガイドの育成し、雇用の創出を図る。

(2) 介護福祉分野

本町は、要介護認定率がここ数年16%から17%の間で推移しており、介護サービスの需要が高くなりつつある。これらに対応していくためにも、介護職の人材の充足が必須であるものの、十分でないのが現状である。高齢化に伴い介護サービスの需要が増えることが予想される中で、小規模多機能型居宅介護事業所が新たに指定される予定になっていることも含め、さらに充実した介護・福祉分野の人材を育成し、雇用の創出を図る。

また、島外から、本町にレセプト点検のための事業所を展開することが見込まれており、それに対応できる人材を育成し、雇用の創出を図る。

(3) IT分野

ブロードバンドによる地域間情報格差解消のため、町内全域に光ファイバー網の設置が予定されている。それに伴いIT関連事業の需要が増加することが見込まれることから、IT専門の人材を育成し、雇用の創出を図る。

(4) 農業分野

本町の平成20年度の農業生産額は4,759百万円で、さとうきびを基幹作物として花き、輸送野菜、葉たばこ等の耕種作物のほか、畜産も盛んに行われている。

今後は、特産物のブランド化や加工品開発を推進し、本町が農業立町としてさらに発展していくための人材を育成し、雇用の創出を図る。

5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業

該当なし

5-3 その他の事業

5-3-1 地域雇用創造推進事業（B0902）

事業実施主体は、知名町雇用創造促進協議会とし、構成員は、知名町商工会、知名町観光協会、知名町社会福祉協議会、知名町婦人連絡協議会、知名町議会経済建設委員会、あまみ農業協同組合知名事業本部、知名町生活研究グループ連絡協議会、IT関連企業代表、知名町区長会、知名町とする。

なお、実施する期間は、平成22年度から平成24年度までで、実施する事業は以下のとおりである。

(1) 人材育成メニュー

① まるごと観光ガイド育成事業

景勝地の田皆岬、昇竜洞など、豊かな亜熱帯の自然を始め多くの観光名所旧跡等がありますが、それらの観光ガイドの人材がほとんどいない状況で、今回、ホテル、昇竜洞観光社、おきえらぶダイバーズネットワークや、探検家等と連携し、洞窟の構造や洞窟内の生物などの説明、また、亜熱帯自然、名所旧跡などの説明など座学と現場実習等で地元ガイドを養成する。

② 介護・福祉人材育成事業

介護福祉士会等と連携し、介護福祉研修を実施する。また、レセプト（医療費明細書）の点検業務に必要な技術や知識を習得するため、研修を実施する。

③ IT人材育成事業

町内の光ファイバー網の整備が本年度中に工事終了予定であり、ブロードバンド利用者が増加することに伴い、発生してくる様々な問題に対応できる技術と知識を持った人材を育成するための研修を実施する。

④ 農業ブランドマーケティング人材育成事業

JA知名、農産加工店、商工会等と連携し、町内にある食材等の特産品で新鮮な地場産を活かした農産物を商品化し、販路拡大するための研修で、町内研修においては、加工技術や保存技術、パッケージデザインについて学ぶ研修を実施する。先進地研修では、販売力を高めるためにマーケティングやブランディングに強い企業においてブランド構築や販促について研修する。

(2) 就職促進メニュー

U・Iターンを希望する当該在住者に対して、仕事や住居等に関する情報などを発信する。

・リーフレット作成

5-3-2 独自の取組

(1) 観光分野

(1)-1 観光客誘致事業

平成18年度の沖永良部島への観光客は40,794人で、鹿児島県の天然記念物に指定されている昇竜洞(平成20年度入洞者9,125名)及びその周辺の

洞窟群でのケイビング並びにダイビングの観光客をターゲットにした宿泊の企画を実施している。

(1)ー2 海のカーニバル事業

開催回数は10回を数え、毎年4月末に屋子母海岸砂浜で「海開き宣言」をした後、アサリ取り、各種ゲーム等を実施している。

(2) 介護福祉分野

(2)ー1 包括支援センター事業

平成18年4月に開所した「げんきの郷ちな」を介護予防の拠点とし、高齢者が住み慣れた自宅や地域でできる限り自立した生活を継続するための様々な事業を実施している。

(2)ー2 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業

住み慣れた地域で高齢者同士が集まる場を提供し、生きがいを持った生活が送れるよう支援するため、地区公民館において、ストレッチ体操での健康づくりやゲーム等で脳トレーニングを行い、また、孤食を避けるため大勢で食事をしながら閉じこもり予防を実施している。

(3) IT分野

(3)ー1 公民館講座(パソコン講座)

毎年町民を対象に、踊り、三味線等10種類ほどの各種講座の中で、IT関係として10日ほどパソコン講座を開設している。

(4) 農業分野

(4)ー1 婦人センター運営事業

農村生活環境の改善、資質向上に努めており、食育と地産地消推進を図っている。

6 計画期間

認定を受けた日から平成25年3月31日まで

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

知名町雇用創造促進協議会において、毎年度アンケート調査等により雇用状況等についての検証を行い、地域再生計画の取組に対する評価を行う。

8 地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項

該当無し